

配布したアンケートに寄せられた主な意見

★ 市民サロンで関心のあるテーマは！？

- ・生活道路、自転車道、防災道路
- ・現行のマスタープラン策定後の市を取り巻く様々な変化を踏まえ「政策の論点」を中心に議論する
- ・バランスのとれた街づくり
- ・「右下がり」の経済社会で、どんな街づくりができるか、やるべきか、その中での「選択と集中」を具体的にどうするべきか
- ・調布を我々はどうしたいのか、その方向性及び根本理念、哲学
- ・都市計画全体の進捗状況
- ・市街地の農地・緑地の保全
- ・にぎわいと自然環境とのメリハリのあるまちづくり

★ その他の意見

- ・住宅環境は喫緊の問題。これから議論を進めると良い。
- ・反対意見も発言できる雰囲気づくりも大事である。若い人も参加しやすく、発言しやすい会であってほしい。また、市の職員も本音で発言してほしい。

第2回市民サロン開催のお知らせ

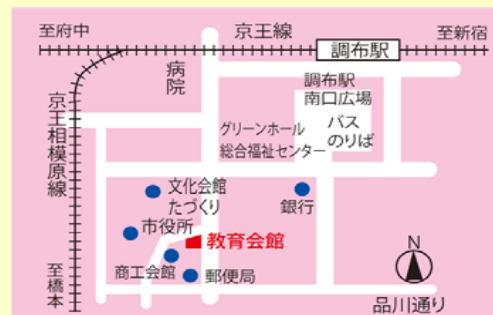
マスタープランの見直しについて、自由参加形式により参加いただいた方々で話し合いを進めます。調布市民の方であれば参加は自由ですので、お気軽に御参加ください。

なお、第2回市民サロンでは、第1回でいただいたご意見を踏まえて、改めて、今後の市民サロンの進め方や改定に向けた方向性等について皆さんと意見交換を行いたいと考えています。

- 日 程 平成24年9月28日（金）午後7時から
 場 所 調布市教育会館 2階201・202会議室
 主な内容 都市計画マスタープラン等の内容と改定に
 （予定） に向けた基本的な考え方
 街づくり事業の進捗
 今後の市民サロンの進め方 など

■会場案内図

※お車でのご来場はご遠慮ください。



調布市 都市計画マスタープラン 見直しニュース 第2号

平成24年9月18日発行

調布市では、長期的・総合的な視点から今後の都市計画の指針となるものとして平成10年に策定した「調布市都市計画マスタープラン」の見直し・改定に向けた取り組みを進めております。

第1回都市計画マスタープランを考える市民サロンを開催しました！

マスタープラン改定に向けて、「第1回都市計画マスタープランを考える市民サロン」を8月1日（水）午後7時から開催しました。当日は20人の皆様にご参加いただき、多くのご意見をいただきました。

～当日のプログラム～

1. 開会

- ・調布市都市整備部江田次長からごあいさつ
- ・NPO法人調布まちづくりの会の久保理事長から現行のマスタープランづくりの取組過程などについて貴重なお話をいただきました。

2. 都市計画マスタープランの見直しについて

- ・マスタープランの概要と改定の基本的な考え方、密接な関連計画である「地域別街づくり方針」等について説明しました。

3. 市民サロンの進め方について

- ・現行のマスタープラン策定後の市をとりまく様々な変化等を踏まえ、8つの「改定の視点（テーマ）」を中心に議論いただくことを提案させていただきました。

改定の視点（テーマ）

- 人口構造の変化に対応した都市づくりはどうあるべきか
- 地域の活性化につながる都市づくりはどうあるべきか
- 大規模災害に備える都市づくりはどうあるべきか
- 環境配慮型の都市づくりはどうあるべきか
- 調布らしい緑を守り育てていくにはどうしたらよいか
- 街の骨格の変化を踏まえ、街づくりはどうあるべきか
- 地域の街づくりが一層活発に進められるにはどうしたらよいか
- 地域の街づくりを見据えつつ、適切な土地利用を図るためにはどうしたらよいか

4. 意見交換

- ・参加いただいた皆様と今後の市民サロンの進め方などに関して意見交換を行いました。
- ※話合いの詳細内容は、中面をご覧ください。



■市民サロンの様子

■ 調布市では、マスタープランの見直し作業の過程等について、このニュースでわかりやすくお知らせしていきます。

発行 調布市都市整備部 都市計画課 都市計画係
 Tel : 042-481-7453 Fax : 042-481-6800
 mail : tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

登録番号
 （刊行物番号）

2012-131

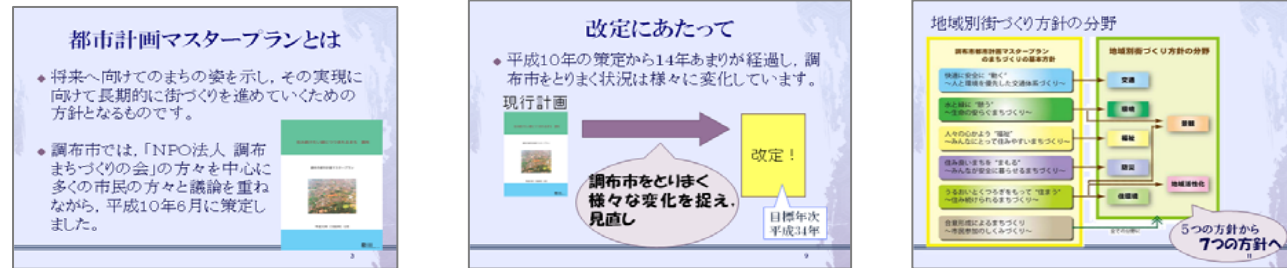
第1回市民サロンでご説明した内容のご紹介

1 都市計画マスタープランの見直しについて

<当日の説明>

- ・当初の策定から14年余りが経過し、マスタープランの改定を検討するに至った背景について説明しました。
- ・マスタープランや地域別街づくり方針とはどのような内容なのか、計画の位置付けや目標年次、掲げている将来都市像や将来都市構造などについて説明しました。
- ・平成25年度を初年度とする新たな調布市基本構想の目標年次との整合を図るため、改定するマスタープランの目標年次は平成34年を予定としていることなどを説明しました。

■ 説明用資料の抜粋（パワーポイント）

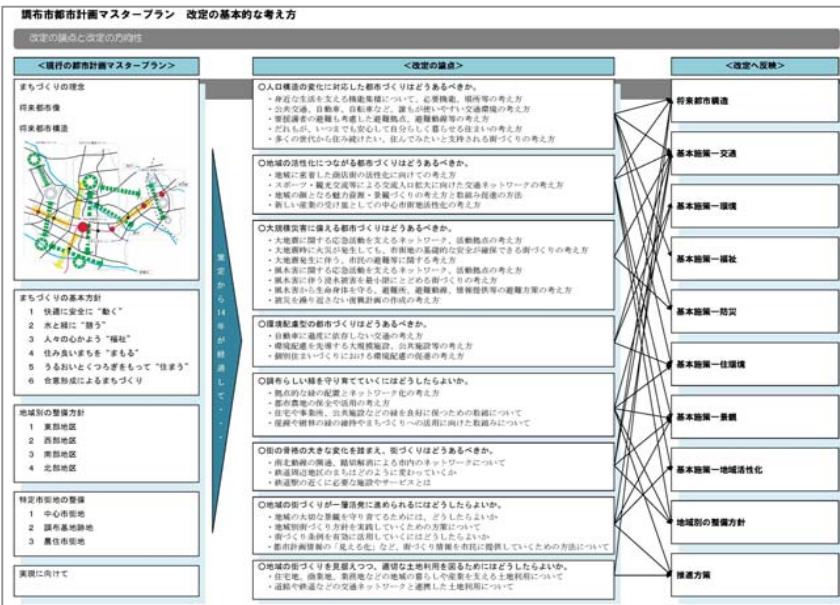


2 市民サロンの進め方について

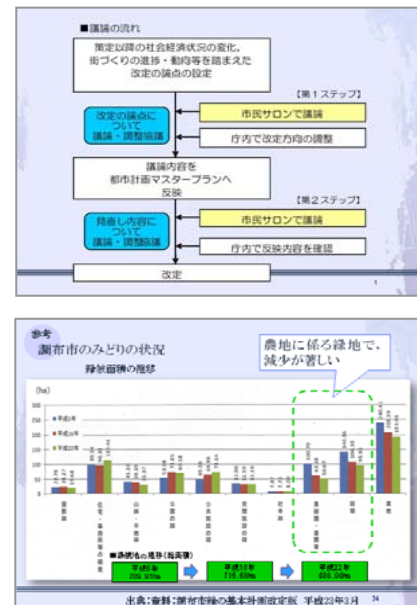
<当日の説明>

- ・緑の減少や都市構造の変化など、調布市を取り巻く状況変化や新たな都市政策の課題を踏まえて、今後のまちづくりにおいて、積極的な取組が求められているテーマを8点設定し、それらを中心に市民サロンで話し合いをいただくことを提案させていただきました。
- ・都市計画課では、市民サロンでいただいた意見や提案を取り纏め、それらを踏まえてマスタープランのたたき台を作成し、第2ステップとして、それらの内容について市民サロンで再度ご確認ください。テーマごとに身近に感じる思いや課題・意見などを出し合ってください、そうした声から改定するマスタープランに反映する内容を整理・抽出し、しかるべき箇所に反映していくことを予定しています。

■ 配布資料：改定の論点と改定の方向性



■ 配布資料：説明用パワーポイント資料



第1回市民サロンでいただいたご意見のご紹介

★市民サロンの進め方に関していただいた意見

【参加者の意見】

- ・現行のマスタープランの具体的な内容や街づくりの事業の進捗、現在どこが課題なのか、市を取り巻く状況がどう変わってきたから見直すのかなどの説明をもっとしてもらいたい。

【市からの説明】

- ・マスタープランと地域別街づくり方針に記載されている内容や改定に向けた基本的な考え方、マスタープラン策定後の都市計画事業をはじめとしたまちづくりの取組状況などについて、次回詳しくご説明したいと考えております。

【参加者の意見】

- ・マスタープランのことを詳しく知らないで参加する方もいるので、都市マスを片隅に、議論している内容がマスタープランのどこの記述についてのことなのかを確認しながら話し合いを進めてはどうか。テーマを決めるのであれば、テーマごとに関連するデータなどを示してほしい。

【市からの説明】

- ・マスタープランの記載内容についても、まちづくりの取組状況と対比しながら触れるなど、工夫して説明するようにさせていただきます。また、様々な形でテーマに応じた統計資料等を提示するなど、具体的な話し合いが進められるようにさせていただきたいと考えております。

【参加者の意見】

- ・今後、市民サロンを10回程度開催し、最後の2回程度で市民意見を反映した、たたき台について議論するということだが、期間や回数は足りるのか。結局時間がなくなったということで議論ができなくなることもあるのではないかと。

【市からの説明】

- ・市民サロンを進めていく中で、見直しまでに開催回数が足りないということがあれば、可能な限り、開催頻度を増やしていくなど、市民サロンの進め方は柔軟に対応していきたいと考えております。

★その他の意見

【参加者の意見】

- ・近隣の都市と比較しながら、調布市の魅力や課題を話し合ってはどうか。
- ・現行のマスタープランは良く出来ている。マスタープランに記載している事業の進捗を評価して提示してほしい。
- ・他の都市よりも素晴らしい、モデル都市となるような街づくりを進めてほしい。
- ・現行のマスタープラン策定時は、市民同士が集まり、話し合いやまち歩きを実践してきた。まさに、市民の手による計画づくりであった。市民サロンは、言わばなしとなりがちで難しいものでもあるが、打てば響く状況でやりがいがあった。